

獅子舞と共に新年を迎えました！(*^^*)



1月5日、飛鳥ともしび苑デイサービスのご利用者様に獅子舞を楽しんでいただきました！お正月に頭を噛まれると、その1年が元気に過ごせる、という獅子舞(*^^*)今年も素敵な1年になりますように(*^^*)♪



ご利用者様の今年1年の無病息災と幸せな毎日を願ってガブっと！！笑顔で1年を過ごしましょう(#^^#)本年もどうぞよろしくお願いいたします！

館内は新春らしい飾りつけがたくさん！



お正月ランチ



謹賀新年

2023年1月5日(木)

赤飯
栗きんとん
紅白なます
含め煮
盛り合わせ
ブリの照り焼き



1月5日、飛鳥ともしび苑は特別ランチとして、豪華なおせち料理でした♪

職員インタビューコーナー

介護士になろうと思ったきっかけ

母親の仕事が介護職だったこともあり、中学生の時、職場体験で介護施設が選べたので友人と一緒に参加しました。そこで「こういう仕事なんだ」と業務内容を知り、この仕事を「いいな」、と思いました(^-^)
その後高校に進学してから福祉学科を選び、そこで手話や点字も学び、楽しみながら福祉について勉強しました。高校での介護実習は、介護の仕事の一部分しか経験しなかったのですが、専門学校に進んでからは広範囲、長時間となり、より深く学びを重ね、今こうして介護職員となってもうすぐ丸4年を迎えます(*^^*)

実際に働いてみて感じたこと

新卒で入職し、リーダーや周囲の職員にフォローしていただいて今があると思っています。自分が通った道だからこそ、先輩が不安に思っているであろうことはよくわかるので、少しでも気持ちが楽になるような声掛けはするようにしています。
私自身、まだ夜勤に不慣れな頃に体調が思わしくない入居様がいらっしゃってとても不安な時がありました。その時、私の不安な様子を察して先輩職員が残ってくださいましたことがあり、とても心強かったことを覚えています。
夜勤については、今も自分1人で担うプレッシャー、心細さはどうしてもあります(^-^;)穏やかな時間がほとんどですが、予想外のことが起きるかもしれないという緊張はずっとしています。

励みになっていること

職員の名前や顔を記憶し続けることは認知症の方にとっては難しい部分ではあるのですが、私の事を認識してくださっていることが会話からわかる瞬間もあります！そんな時は勿論嬉しい気持ちになりますし、かつ、良い印象として残っているのが伝わると、とっても励みになります！(^-^)

目指す人物像

自分自身がリーダーや先輩職員に助けてきてもらった経験から、相談しやすい、話しかけやすいと思ってもらえるような職員になりたいと思っています。話すことでスッキリしたり救われることも実際あったので、今度は自分がそういった役割ができるようにコミュニケーションをとっていきたいと思います。



特養ともしび 介護士 増岡朱音さん

休日の過ごし方、ストレス対処

音楽を聞いたり、横になって体を休める時間にする事が多いですが、時々近くに買い物に出かけたりすることもあります。
年に1度程度ですが、感染症対策をしつつ、友人と好きなグループのコンサートに行くのも楽しみの一つです(^-^)
まれに地方の公演に行くこともあり、行った先でご当地メニューをいただくことも醍醐味になっています♪

未来の自分

自分ではリーダーに向いているとは思っていませんが、数人の同僚からは「目指したらどう？」と言ってもらったことがあって、ありがたいな、と思いました。
今現在、安全対策担当の研修を受けたり、高槻ともしび苑で従来型の施設の研修をする機会を与えていただき、色んなことを勉強するチャンスだと思っています。未来の自分は、こうして得た知識を活かし、リーダーが力を発揮しやすいように力添えができる存在になりたいと思います。